

季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター



白スニーカーをきれいに洗うコツは？

どんな服装にも合わせやすい万能アイテムの白いスニーカー。なかなか汚れが落ちなかったり、しっかり洗ったはずなのに乾いたらうっすら汚れが出現したりとお手入れに苦戦している方も。洗い方・乾かし方にそれぞれポイントがあるので、覚えて実践してみてください。

【用意するもの：洗面器・中性洗剤・ブラシ・タオルたくさん・靴乾燥機(あれば)】

- ①泥がついている場合は、乾かしてからブラシで取り除きましょう。そのまま洗うと泥が全体に広がり、繊維の奥に入り込んで落ちにくくなります。靴底の汚れも先に取り除いておきましょう。紐やインソールも外して、別洗います。
- ②洗面器にぬるま湯(30℃)と中性洗剤を入れ、その中で靴洗い用ブラシや歯ブラシなどを使って洗います。アルカリ性洗剤を使うと、すすぎ残しがあつた場合に黄ばみの原因となるため、中性のものを使しましょう。
- ③洗い終わったら、何度か水を変えてしっかりとすすぎ、洗濯機で30秒ほど脱水します。脱水しない場合は、厚手のタオルで水気をよく拭き取ってください。
- ④中にタオルを詰めて形を整え、日陰で乾燥させましょう。タオルを時々取り替え、7割程度乾いたら靴乾燥機を使って仕上げます。自然乾燥の場合、完全に乾いた時にうっすらしみになって見えることがありますが、これは外側が先に乾くことによって内側の汚れ(または芯地の色)が外側に移動することが原因です。このお悩みは、内側から先に乾かすことでほぼ解消できます。靴乾燥機がない場合はドライヤーの“冷風”で代用できます。



スニーカーのお悩み

◆紐の黒い汚れ

→黒い汚れの正体はサビです。クエン酸を使って下処理してから洗うと、サビがきれいになることがあります。(カラー紐の場合は色落ちする可能性がある所以要注意です！)

◆ソールの汚れ

→つま先や脇の白いゴムの部分の汚れにはメラミンスポンジが有効です。乾いた状態でこすると艶がなくなってしまうので、濡れた状態で使いましょう。

“プラスチック資源循環促進法”の施行を受けて…



4月1日の施行後、TVや新聞での報道を目にしたお客さまから「たまっているハンガー返そうか?」「クリーニング屋さんは大変だね」と、お気遣いくださる声がたくさん届きました。ありがとうございます。できるだけ環境に配慮した取り組みを、との思いで、以前からプラスチックハンガーを回収し洗浄・消毒をして再利用しておりました。まだご存じないお客さまも多く、周知不足を反省したところです。紺新で使っているハンガーは全種類回収可能ですので、ご家庭で不要になったものは来店時にお持ちくださるか、集荷の衣類と一緒に出していただくと助かります。(他店のもの・洋服購入時についてくるものは対象外)回収できるものかわからない場合でも、店頭で選別しお返してきますので、遠慮なくお持ちください。

大判!

はっすい撥水風呂敷作っちゃいました!!

紺新初となるオリジナル商品がついに完成!毛布を2~3枚包むことができる、140cm×140cmの特大サイズの風呂敷です。数量限定で販売スタートしていますので、ご希望の方はスタッフまでお声かけください。包むこと以外にも、さまざまな使い方をご提案していく予定です。「こんな風に使うと便利だよ!」のエピソードもお聞かせください。

オリジナル撥水風呂敷 1枚 3,300円

購入者特典：風呂敷のクリーニング+ガード加工無料!
(クリーニング依頼品と一緒に持ちいただいた場合)



営業案内 (赤い日はお休みです)

		5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	
	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

OPEN*9:00-CLOSE*19:00

※お休みや営業時間に変更になることがあります